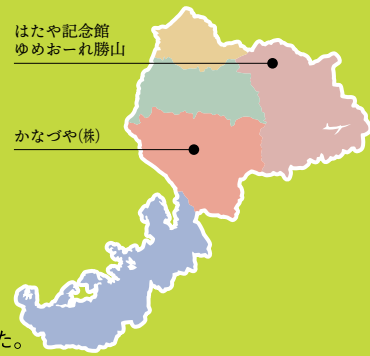




地域事業・観光振興課
石田&大草

ふくのね

北陸新幹線開業に向けて、県内の魅力的な体験スポットを発掘！
「食を味わう」「モノを作る」など、“福井ならではの体験”を紹介する「ふくのね」を作りました。
福井の魅力探しにかけよう！



水に育まれた絹の羽二重

勝山市は九頭竜川上流に位置し、周囲を山で囲まれ、様々な水の恩恵を受けている土地です。今回は、「水」に根差した勝山の魅力を楽しむツアーに参加してきました。

まずは、ゆめおーれ勝山にて手織りコースター作りを体験しました。手作業を通して、織物が作られていく過程を実感できます。その後、勝山の老舗である(株)東野藤吉織物を訪問し、織物工場を見学しました。勝山独自の織物に「ぬれよこ羽二重」があります。糸を水に浸けて織る高等技術によるもので、きれいな水でなければ糸が汚れるため、水資源が豊富な勝山ならではの特産品です。恐竜博物館を訪れた後の楽しみとして、皆さんもぜひご参加ください。



自分で手を動かすことで、織物の仕組みを学べます。織物工場も大迫力！

勝山市観光まちづくり(株)
お申し込みはコチラ▶



マイ一輪挿しづくり

越前市のかなづや(株)さんで、オリジナルの一輪挿し「花びいどろ」づくりをしてきました。「花びいどろ」とは、水道水でも花が長持ちする一輪挿しのこと。ガラス管を膨らませることで水量が増え、また上部の形が球体なのでレンズ効果で紫外線を効率よく取り込み、水が腐りにくいそうです。実際、1カ月以上前の水仙がまだ咲いていると聞き、大変驚きました。

体験では、ガラス管や台座に使われる角材を選び、どんな文字や絵をデザインするか決めます。そして、好きなデザインを伝え、レーザーで照射し台座にデザインを彫り込めば完成です。担当の土橋さんによると、結婚祝いや合格祝いなど、プレゼントにも人気だそうです。



何の様子が彫られているか分かりますか？
(…実は越前がにです。)

かなづや(株)
お申し込みはコチラ▶



今回のプログラム & 店舗情報

勝山市観光まちづくり(株) TEL.0779-87-0023 (担当：寺澤さん)
■日程／2021年3月21日まで 9:00～11:00、13:00～15:00の間で受付(水曜定休、土日祝は要相談) ■料金／5,000円(税込、ガイド料・喫茶代・絹の羽二重織スカーフ、コースター作り・古地図クリアファイル込) ■最少催行人数／1人(定員10人) ■予約／要(前日の12:00まで) ■キャンセル規定／当日・無連絡100% ■集合場所／はたや記念館ゆめおーれ勝山(勝山市昭和町1-7-40) ■連絡先／0779-87-0023 (担当：寺澤寧子/9:00～17:00)

かなづや(株) TEL.0778-22-2970 (担当：土橋さん)
■日程／2021年3月21日まで 11:00～16:00までの間で30分程度(日曜定休) ■料金／4,400円(税込、4人以上で団体料金の設定あり) ■最少催行人数／1人(定員5人) ■予約／要(7日前の14:00まで、開催決定時は前日・当日でも予約可能な場合あり) ■キャンセル規定／当日・無連絡100% ■集合場所／かなづや(株) (越前市北府2-19-16) ■連絡先／0778-22-2970 (担当：土橋仁/11:00～16:00日曜を除く)

ふくのね体験 ハイライト

当日の体験の様子を
まとめた動画です。
右のQRコードより
ぜひご覧ください！

